

交通事業者の声

- 回答者数 613 (6/1時点)
- 自由記述欄 (6つ) に対して、**1844**の回答のうち、20文字以上の記述 **1197**

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1.必要な政府からの支援「その他」欄 | 2.補助要件を緩和してほしい制度 |
| 3.金銭的支援以外に政府や自治体に期待すること | 4.コスト削減策とその効果 |
| 5.実施している感染防止策「その他」欄 | 6.雇用調整助成金の課題 |

- 「金銭的支援以外に政府・行政に期待すること」

回答数382→**62.3%**の回答者が記入



皆さんが今つかっている、
皆さんのまちを走っている、
交通事業者の声だと想像して
御覧ください。

* 個人情報保護のため、実際の記述から、一部表現を変更している場合があります。

利用大幅減でも休業できない（助成対象外となる）葛藤

- 一般路線バスにおいては、**大幅な減収**となっているにもかかわらず、地域住民の**移動手段の確保のため通常運行を行っています**。今後も安定して事業運営ができるよう、取組みを期待します。
(バス、従業員100人以上、近畿地方)
- 公共交通機関であるタクシー業界で**自粛したくてもできない**従業員がたくさんいる。就業する割には売り上げは普段の1/3くらいしかない、それでも「公共交通機関は止まりませんので安心を」と言うのであればそこで無理に働く労働者に何か公的に手当てが必要なのでは。
(タクシー、従業員100人以上、関東地方)
- 現在は**危機的状況**にて損失助成が無ければ困難。**社会インフラとして休業できない**事情に理解を求めたい。
(鉄道、従業員50-100人、中国地方)
- 移動自粛制限がでても、移動手段の貸切バス業界には**自粛要請対象になっていない**。結果、**様々な支援から外されて**しまっている。
(バス、従業員10-50人、近畿地方) ほか多数



経営への大きなダメージ

- **現場は想像以上に困窮しております**。迅速に対応していただきたい。(バス・タクシー、従業員未回答、北海道・東北地方)
- 今年かかえてしまう借入金、赤字は**考えられないくらい重い**。これまでの経営環境でさえ、これらのマイナス要因をとりかえすのに数十年かかると思われる。**いちど帳消し（倒産）にした方が楽になるのではと考えてしまう**くらいに重たいものを背負わなければならないと感じています。何とかしてほしいと思います。
(バス・タクシー、従業員100人以上、中国地方)
- 移動に関する制限をする場合、交通機関は**事業としては成立しない**ことを認識して欲しい。
(バス、従業員100人以上、近畿地方) ほか
- 移動自粛要請により、公共交通機関は**相当なダメージ**を受けています。地域の足、都市間移動の足を確保するためにも、公共交通の窮状を共有し国民に広めていただきたいです。特に**地方交通はじり貧で何とか運営していたところへ来てとどめを刺すことになりかねません**。
(鉄道、従業員10-50人、中部地方)



感染の不安

- **P C R 検査にはタクシーを使用するように患者に推奨されている。**タクシー乗務員の命を守る観点
が抜け落ちている。
(タクシー、従業員50-100人、近畿地方)
- **感染病院から頼まれたら、元感染者が退院時にタクシーを頼んだら。熱があるのでとタクシーを頼まれ
たら。**全て断れない仕事です。
(タクシー、従業員50-100人、関東地方)

- 危険と隣り合わせの乗務員にP C R **検査を優先的に受けさせて**ほしい。
- エssenシャルワークと考えるとくれるのなら、せめて消毒等**必要な物資を優先的に都合して**いただきたい。
(バス、鉄道、タクシー、船舶業界多数)



理解されないことへの不安、やるせなさ

- 医療機関従事者だけでなく、運転士も**輸送の使命を担っていることをもっとPRして**ほしい。
- **利用が安全であること、その方法の周知PRを**お願いしたい。
(バス、鉄道、タクシー業界多数)
- 医療関係者に対して擁護する発言がある一方、公共交通事業者が**どのような理由で運行しなければなら
ないか**について、また運行に携わる従事員は常に**危険と隣り合わせで勤務している**ことについて、
もっと発信が必要ではないか。
(鉄道、従業員100人以上、中部地方)
- もっとちゃんとした情報を流してほしい。**県外車は犯罪者みたいになっている。**
(タクシー、従業員10人以下、中国地方)
- 助手席に乗車しないことの啓蒙をしていただきたい
(タクシー業界多数)



コスト削減の取り組み

- **役員報酬のカット、出勤調整、休車**（法定点検費と保険料カット）、金融機関と相談して元金返済やリース**支払い猶予**してもらいキャッシュアウトを少しでも減らす努力をしています。
(バス・タクシー、従業員10-50人、中国地方)
- 使っていない車の任意**保険を外したり**しているが、収入がないので**焼石に水**
(タクシー、従業員100人以上、中部地方)
- **整備時期を延ばしたり**無駄な経費節減に努めていますが、**感染対策など、経費が逆に増えている**
(バス・タクシー、従業員10-50人、中国地方)
- 思い当たる削減策は施しているが**まったく追いつかない**。
(バス、従業員10-50人、中部地方)
- **設備投資及び修繕工事の凍結** は **安全が先送りになる**。
役員報酬や給料のカットは **モチベーションの低下、従業員の不安**が増大する
窓口の休業、お客様の利便性が低下する。
イベント等の中止、顧客離れにつながる。このようなコスト削減が**不安である**。
(バス、従業員10-50人、中部地方) (鉄道、従業員100人以上、近畿地方)



持続化給付金の仕組み、努力が報われない

- 持続化補助金、自助努力で**他業種にて売上げの確保**を行っているが、頑張りすぎて70%くらいの売上げは確保している。が、**なにもしない企業が助成対象で、全力で売上げ確保に取り組むと受けられない助成ではやる気が損なわれる**。
(バス、従業員10-50人、近畿地方)
- 持続化給付金は50%以下にならないと給付されないとは、仕事を頑張れば出ないという事。努力しないものが救われ、**努力したものが報われない**。
(タクシー、従業員50-100人、関東地方)
- **頑張らないほうが、もらえる**のはおかしい。
(バス、従業員100人以上、関東地方)



その他の意見

- 現状では、利用者様の公共交通利用を避ける傾向にあります。ローカル鉄道にとっては、**一旦離れた利用者が戻って来てくれるか不安**であります。利用者の回復に大々的な支援体制をお願いします。
(鉄道、従業員50-100人、北海道・東北地方)
- 今後コロナが長引けば**タクシーが無くなる地域**（タクシー空白区）も出てくるように思います。
(タクシー、従業員10-50人、中部地方)
- **公営企業は、一般会計からの補填が当然と思われている**。国の担当者ですら、そのような感覚を持たれている。しかしながら、法的には赤字補填は認められていないため、累積赤字が膨らむことになる。
- 政府、自治体に対して**小規模な事業者**にもっと意見等を聞いていただきたい。
- **地方自治体**によっては、民間企業に対する支援策に**あまり積極的ではない**ように思われます。
- 県をまたがない日帰り旅行のパック等を**各自治体が企画**し、バス会社等に配給していただければ旅行も活性化するのではないか
(バス、従業員10-50人、近畿地方)



まとめ

事業者のみなさんの状況

- ・ 経営の不安
- ・ 感染の不安
- ・ 理解されない不安
- ・ 将来の利用者の行動・まちづくりの不安

事業者のみなさんが安心して経営を維持し、
引き続き、都市・まちづくりに参画していただけるよう、
取り組んでまいります。

大変な状況の中、ご回答頂きありがとうございました

